iOS Agent を用いた
データ抽出ガイド

Ver. 1.0

内容

1　イントロダクション

iOS Agent は、Oxygen Forensic® Detective の Device Extractor ツール内に含まれる抽出アプリケーションであり、ユーザーアプリとして iPhone に直接インストールされます。従来のバックアップ手法とは異なり、iOS Agent はファイルシステムとキーチェーンを抽出します。

抽出方法は 2 種類あります。

- Low-Level acquisition（Full File System & Keychain）
  - iPhone のファイルシステムとキーチェーンを抽出します。
- Public data extraction
  - 以下のデータを抽出します
    - Device 情報
    - 連絡先
    - カレンダー
    - メディアファイル

1.1　対象デバイスの前提条件

本ガイドで案内している手順を実施する前に、以下の条件を満たしているかをご確認ください。

- ロック解除出来るデバイスであること
- ディベロッパモードを有効化していること
  - 有効化の方法は iOS のバージョンによって異なります。iOS18 以降はデフォルトでは設定項目が非表示になっています。有効化するには Mac と Xcode が必要な場合があります。
- 抽出対象デバイスの Apple ID の認証情報を入手しており、ログイン可能であること
- 機内モードになっていること
  - Wi-Fi は必要に応じて ON にする

2　iCloud のインストール

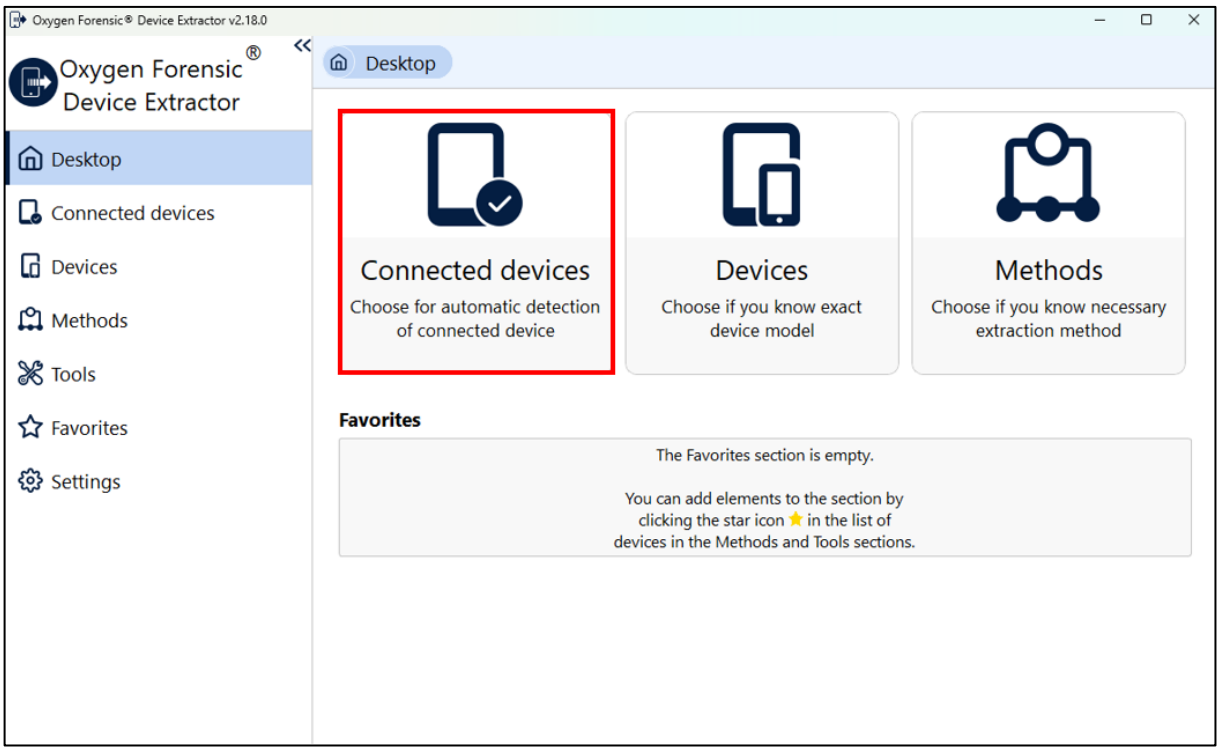
iOS Agent を使用し、データ抽出を行う場合、iCloud のインストールが必要です。以下の URL から入手し、事前にインストールを完了する必要があります。

- Microsoft Store アプリからインストールした iCloud ではデータ抽出が失敗する場合があるので、こちらから入手することを推奨します。
- 同様に、iTunes もこちらの URL から入手することをお勧めします。

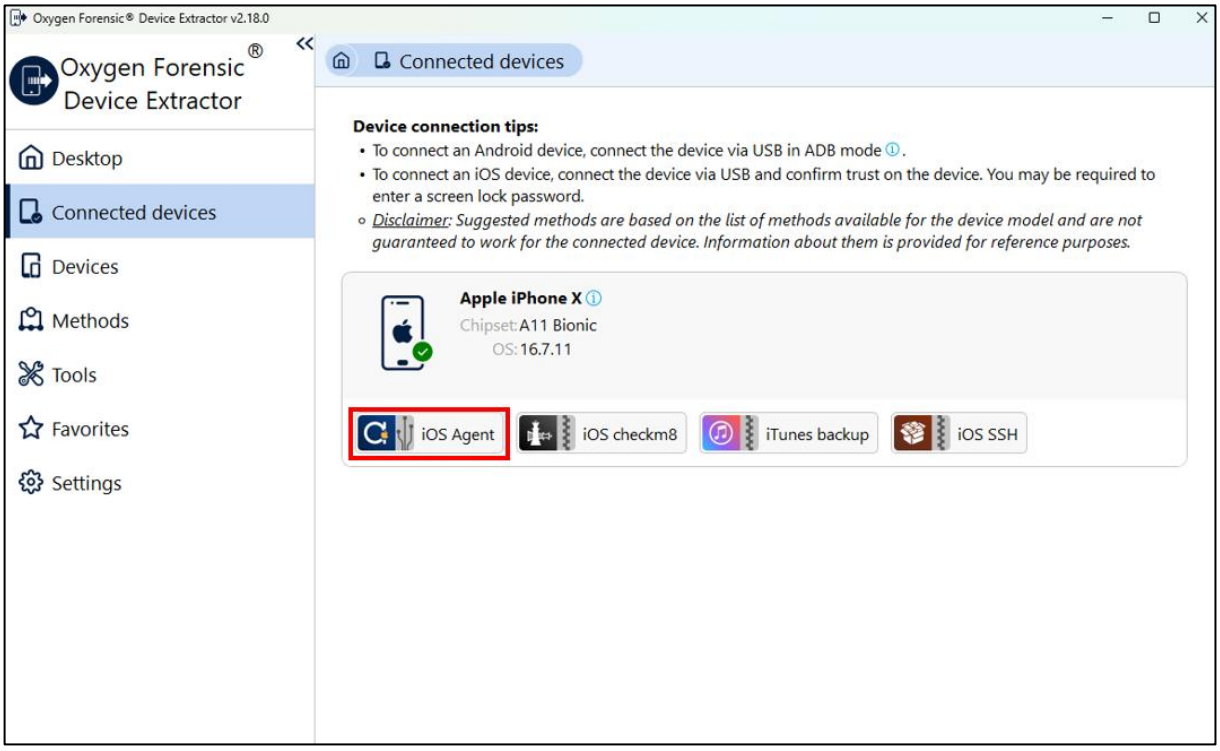
- ✧ iCloud インストーラ入手 URL
  - https://updates.cdn-apple.com/2020/windows/001-39935-20200911-1A70AA56-F448-11EA-8CC0-99D41950005E/iCloudSetup.exe
- ✧ iTunes インストーラ入手 URL
  - https://www.apple.com/itunes/download/win64

3 抽出手順

① Oxygen Forensic Extractor を開き、「Connected devices」を押下します。



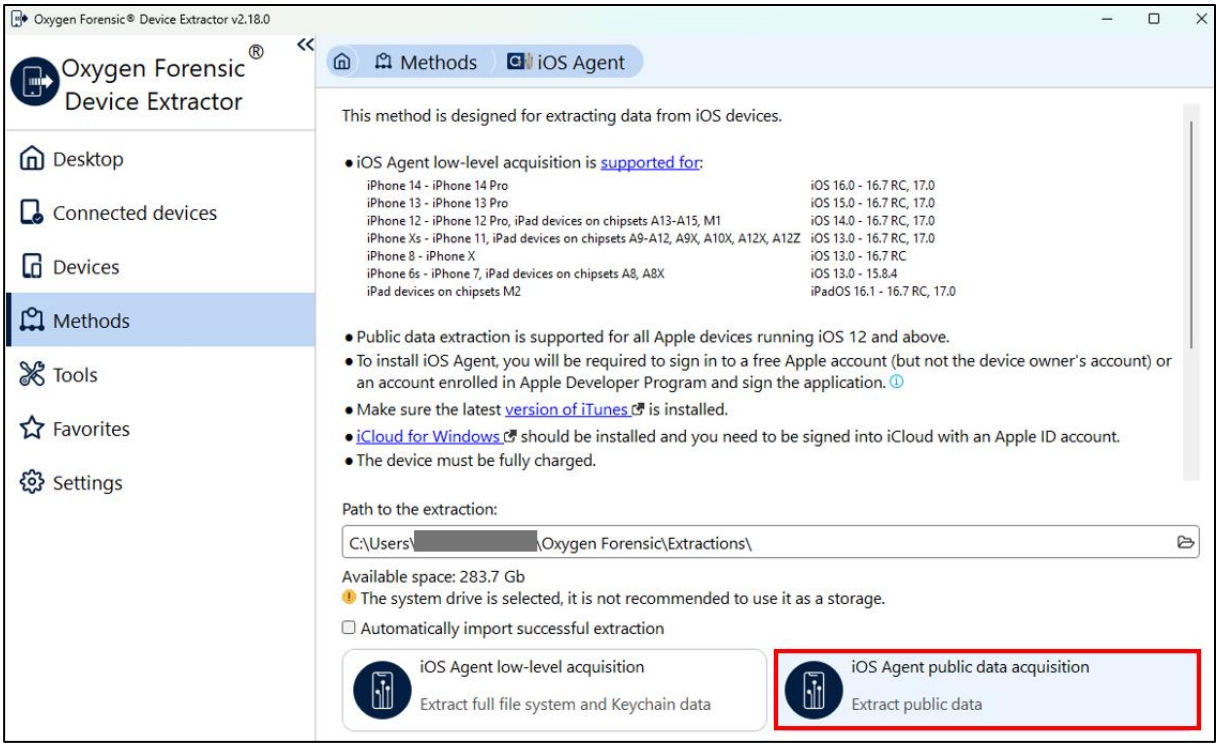
② 接続されているデバイスに対応した抽出方法が複数表示されるので、その中から iOS Agent を選択し押下します。



③　「iOS Agent public data acquisition」を押下します。

☞　「iOS Agent low-level acquisition」と「iOS Agent public data acquisition」が選択できます。

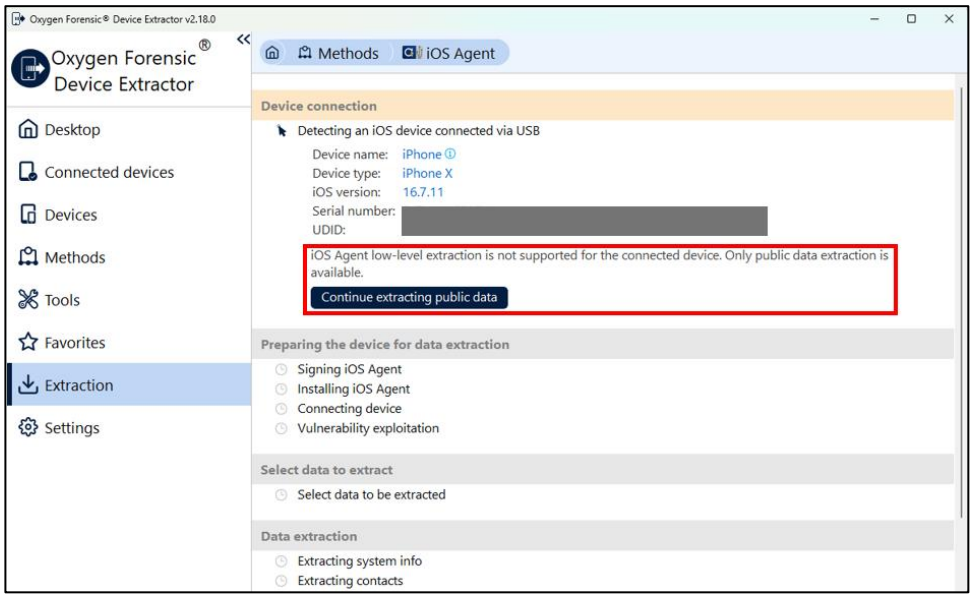
ここでは、「iOS Agent public data acquisition」による手順を紹介します。



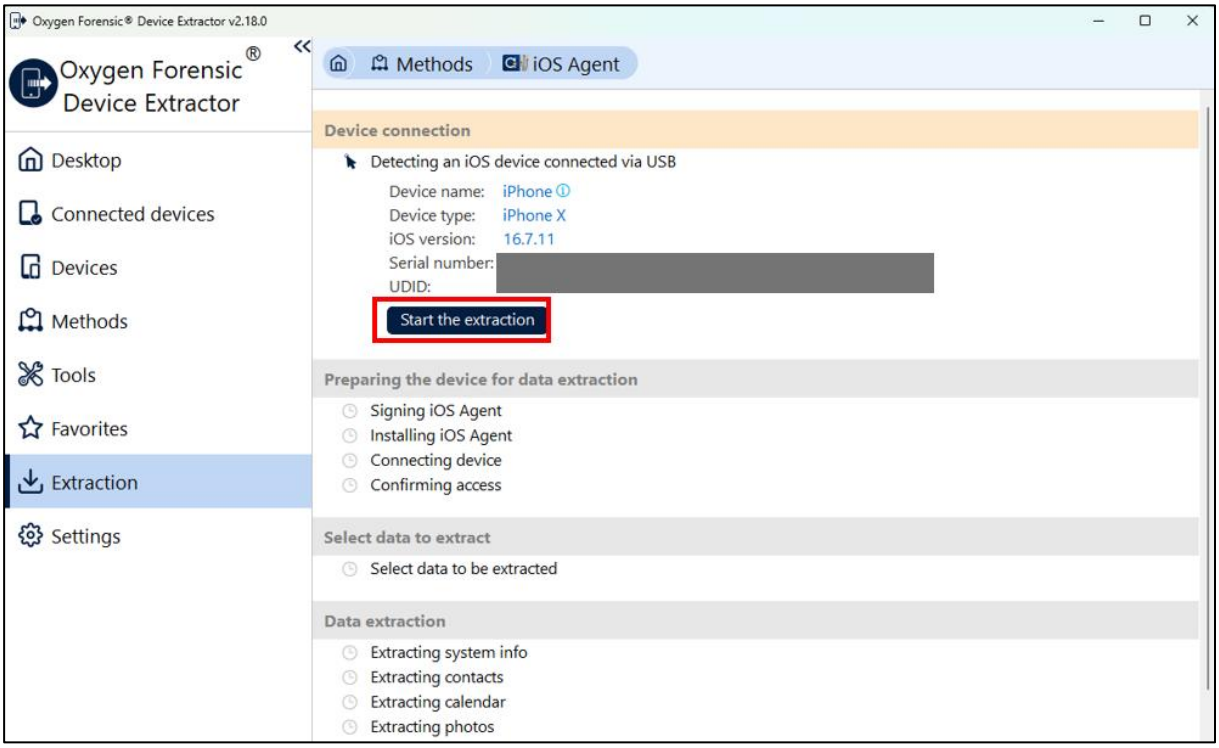
☞ 補足：

デバイスによって「iOS Agent low-level acquisition」による抽出方法がサポートされていない場合、「iOS Agent low-level extraction is not supported for the connected device. Only public data extraction is available.」が表示されます。

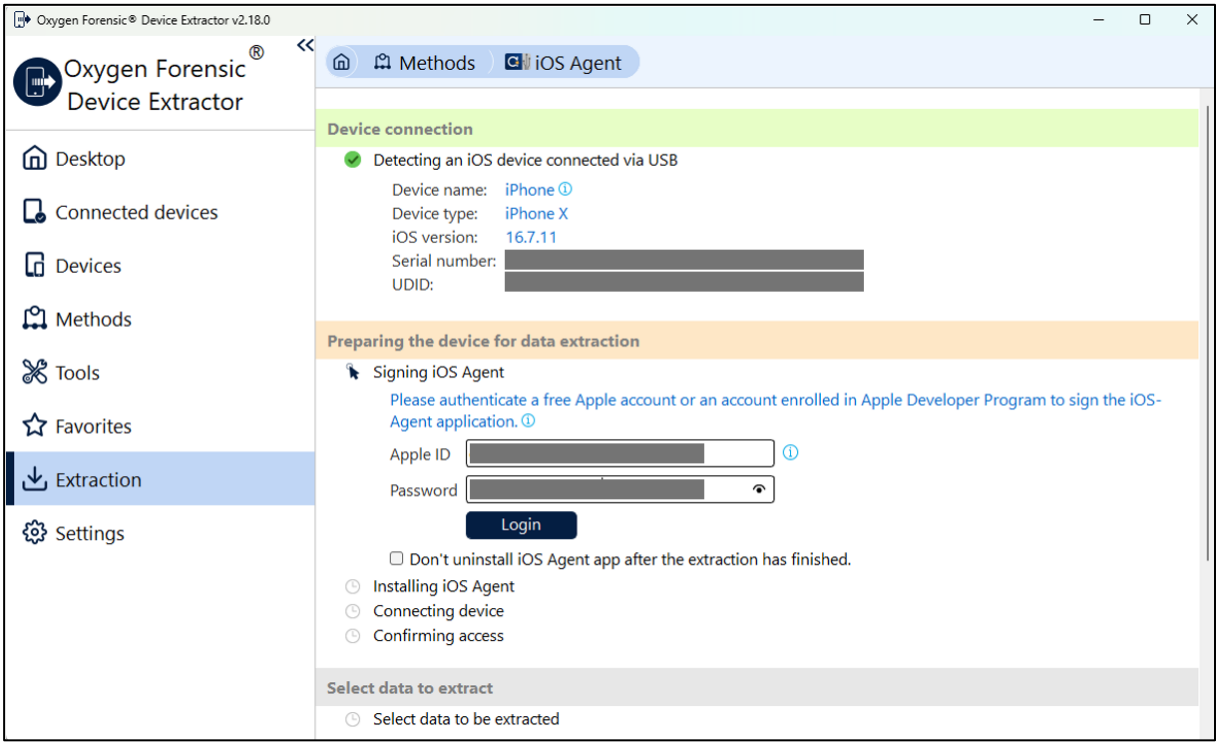
☞ 例：「iOS Agent low-level acquisition」を選択した場合のメッセージ表示



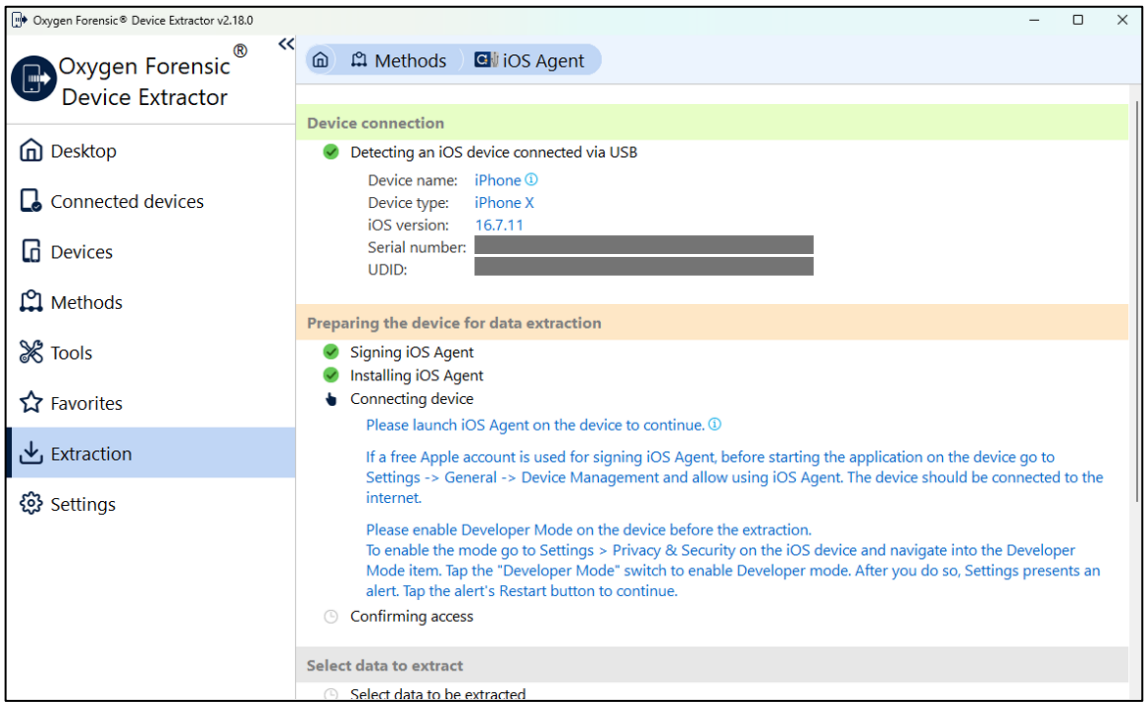
④ 「Start the extraction」を押下します。



⑤　「iOS Agent アプリケーションに署名するため、無料の Apple アカウント、または Apple Developer Program に登録されたアカウントで認証してください。」と案内が表示されているので、Apple ID とパスワードを入力し、「Login」を押下します。

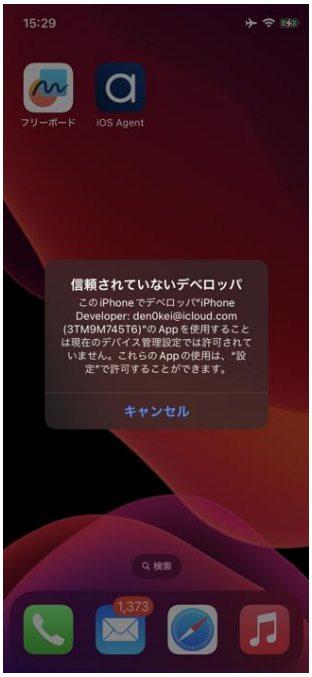


⑥　「Signing iOS Agent」に 5 分程かかり、その後 iOS Agent が抽出対象デバイスにインストールされます。



⑦　抽出対象デバイスを確認し、iOS Agent がインストールされていることを確認します。

⑧　抽出対象デバイス上の iOS Agent アプリをタップすると、「信頼されていないデベロッパ」のポップアップメッセージが表示されます。キャンセルを押下します。



⑨　「設定 > 一般 > VPN とデバイス管理」を開き、「デベロッパ APP」に表示されているアカウントをタップします。

⑩　「 “アカウント名”を信頼」をタップします

確認メッセージが表示されるので、「信頼」をタップします

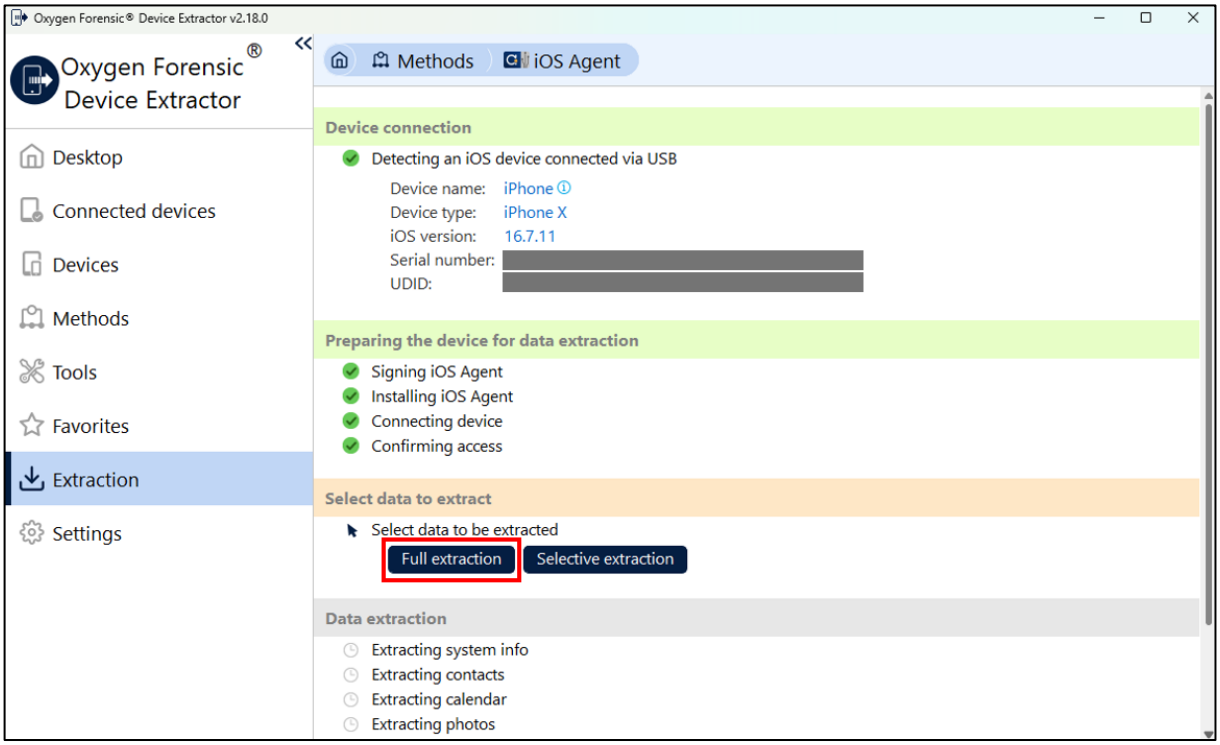
⑪ iOS Agent アプリをタップし開く。

「iOS Agent が連絡先へのアクセスを求めています」のようなポップアップが数回表示されるので、必要に応じて、「OK」をタップします。

☞ 事前にディベロッパモードを有効化していない場合、iOS Agent をタップ後に、ディベロッパモードを有効化にするように指示する画面が表示されます。有効化の方法は iOS のバージョンによって異なります。

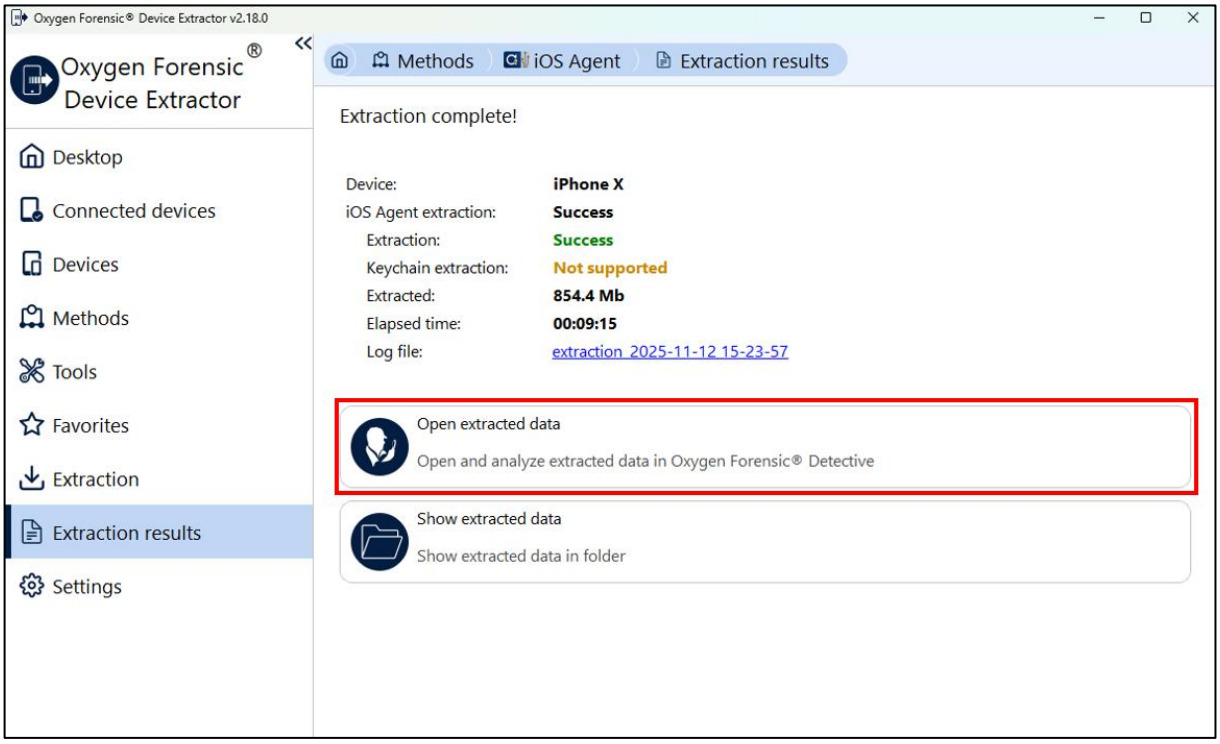
☞ iOS18 以降はデフォルトではディベロッパモードの設定項目が非表示になっています。有効化するには Mac と Xcode が必要な場合があります。

⑫ 抽出対象がデバイスでの作業が終わると、Oxygen 上に、抽出メニューが表示されます。「Full extraction」または「Selective extraction」を押下します。（以下は、「Full extraction」を押下した場合の手順です）

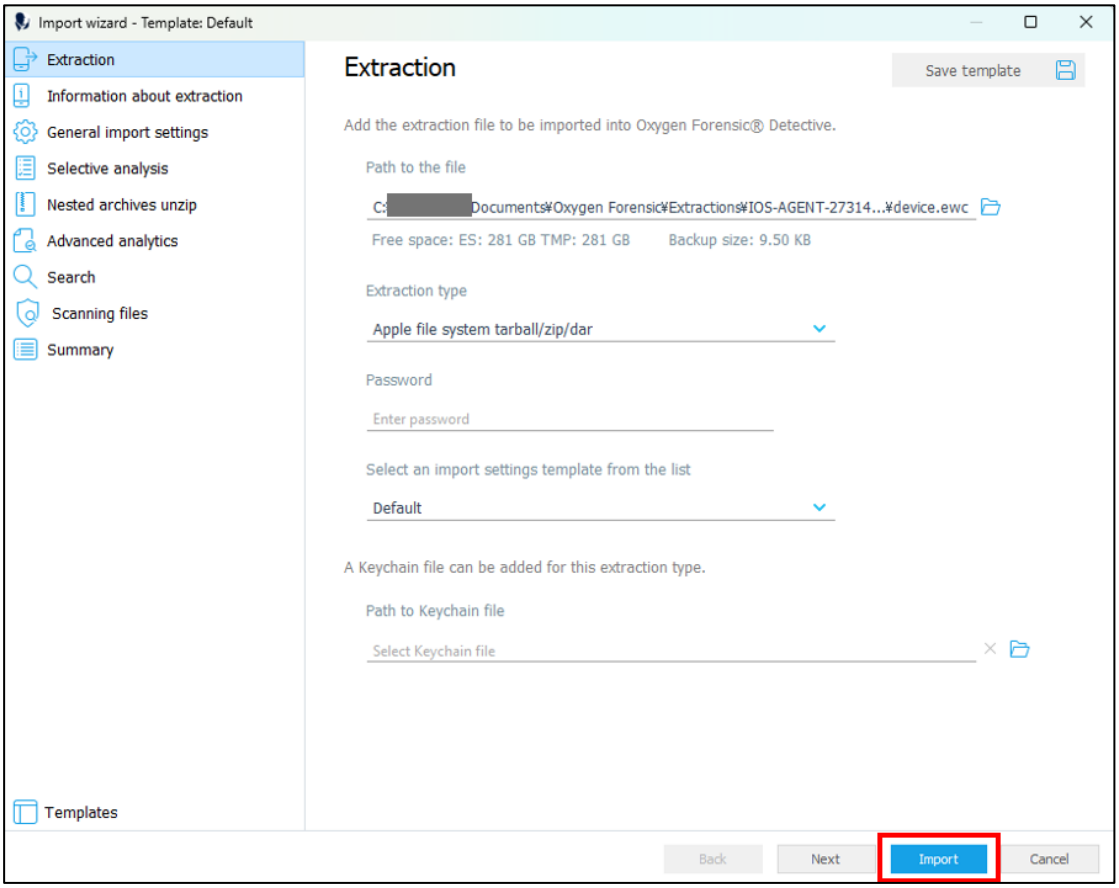


この時、抽出対象デバイスを確認すると、「Extracting public data ...」が表示され、抽出が開始されていることが確認できます。

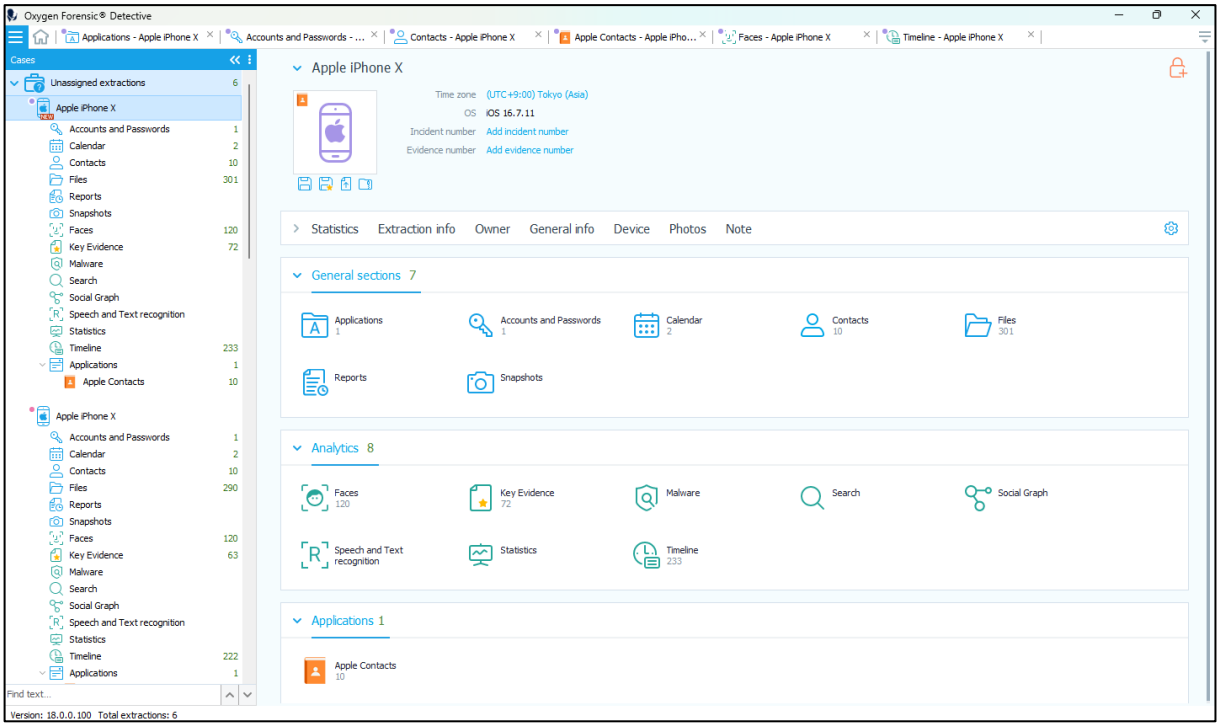
⑬ 抽出対象がデバイスでの作業が終わると、Oxygen 上に、抽出メニューが表示されます。「Full extraction」または「Selective extraction」を押下します。（以下は、「Full extraction」を押下した場合の手順です）



⑭ Import wizard が起動し、インポート時のオプションが表示されます。特に変更が無い場合、そのまま「Import」を押下してください。



⑮　Import が完了し、Oxygen 上で正しくパースされていれば成功です。



改訂履歴

版数	発行日	改訂履歴
Ver. 1.0	2025 年 11 月 13 日	初版発行